

多要素認証システム ワンタイムパスワード(TOTP)認証 (Mac/Windows PC - OTP Manager)

2024/3/18



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

はじめに

1. 本作業はPCを使用します。設定にはPCの時刻が正確である必要があります。
 2. 学内で設定するときは、有線LANまたは無線LAN「sums-wireless」に接続して操作してください。学外で設定するときはVPNに接続してから操作してください。VPNのアクセス方法は「[認証設定画面へのVPNからのアクセス方法](#)」を参照下さい。
 3. 多要素認証システムは「**学外から**」GmailやVPNにアクセスする際に必要です。
- ◆ PC複数台に設定する場合は、下記マニュアルもあわせてご参照ください。
[\(補足\)複数の端末を登録する方法\(PDF\)](#)
※学外のPCに設定する際も、TOTP認証設定が完了している機器が1台は必要です。

全体の流れ

1. Mac/Windows PCにOTP Managerをインストールします。
2. TOTP認証の設定ページにアクセスし設定用のキーを表示させます。
3. OTP Managerに設定用キーを入力し、OTP Managerで生成された6桁の認証コードを多要素認証システムに入力し設定が完了します。
4. PC/スマートフォン/タブレットからGmail、VPNにアクセス時に、生成されたワンタイムパスワードを使用します。

Mac: macOS 11.0以降が必要です。

1. OTP Managerの導入

Windows

Microsoft StoreからOTP Managerをインストールします

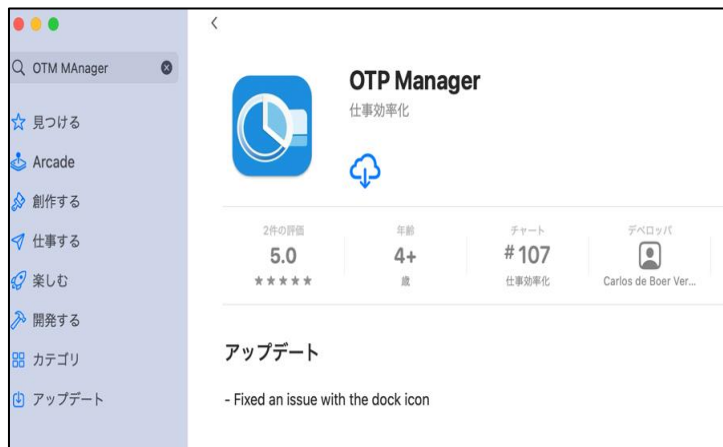
OTPManager

(<https://www.microsoft.com/ja-jp/p/otp-manager/9nblggh6hngn#activetab=pivot:overviewtab>)



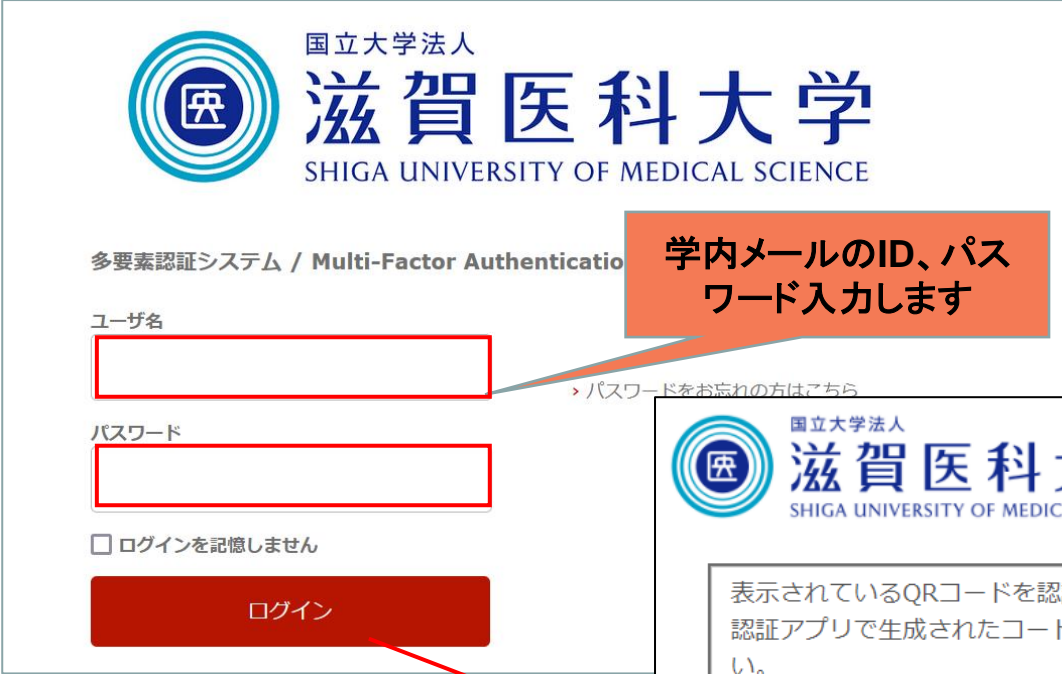
Mac

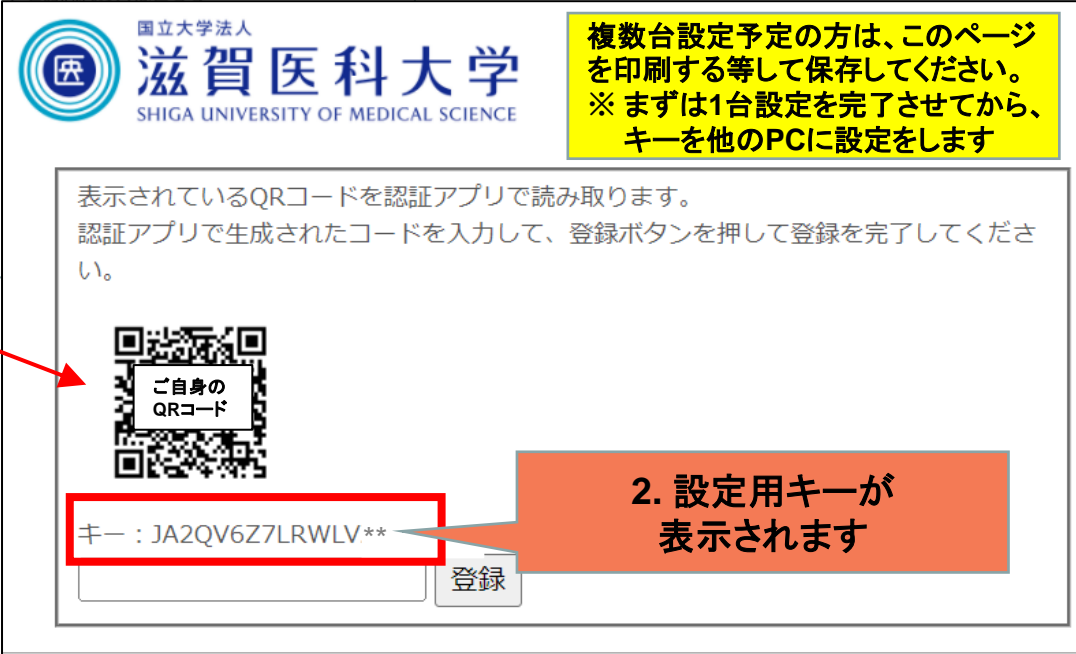
Apple StoreからOTP Managerをインストールします



2. PCからTOTP認証の設定ページにアクセス

TOTP認証の設定ページ (<https://mfa-idp.shiga-med.ac.jp/wptotp/>)





3-1. (Windows)OTP Managerを起動します。

OTP Managerを起動します。



1. 「記入追加」を選択します

4 「発行者」に任意の文字列
(例:SUMS)を入力します

2 「アカウント」に任意の文字列
(例:ユーザIDなど)を入力します

アカウント

秘密

3. 「秘密」にTOTP認証の設定ページで
表示された設定用キーを入力します
例:JA2QV6Z7LRWLZ**

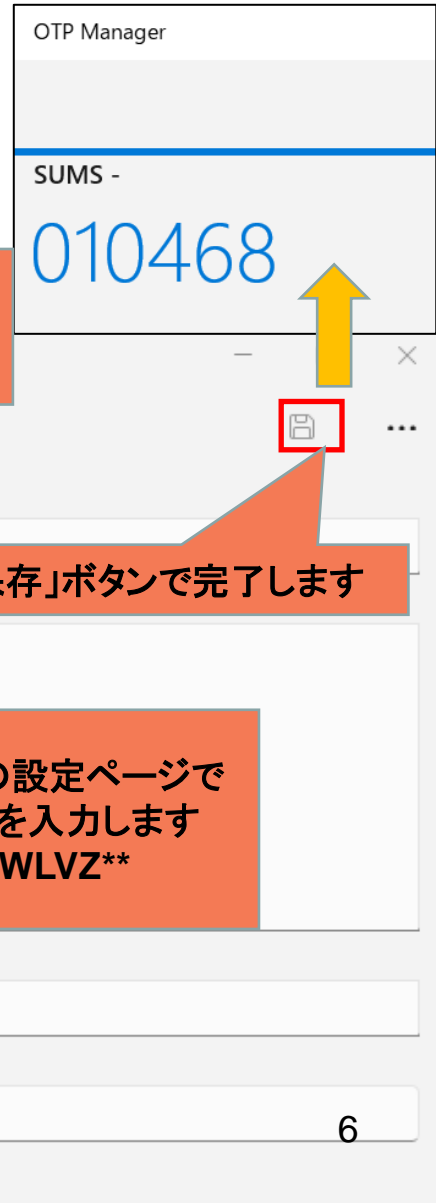
発行者

コードの桁数

6

輸出可能

5. 「保存」ボタンで完了します



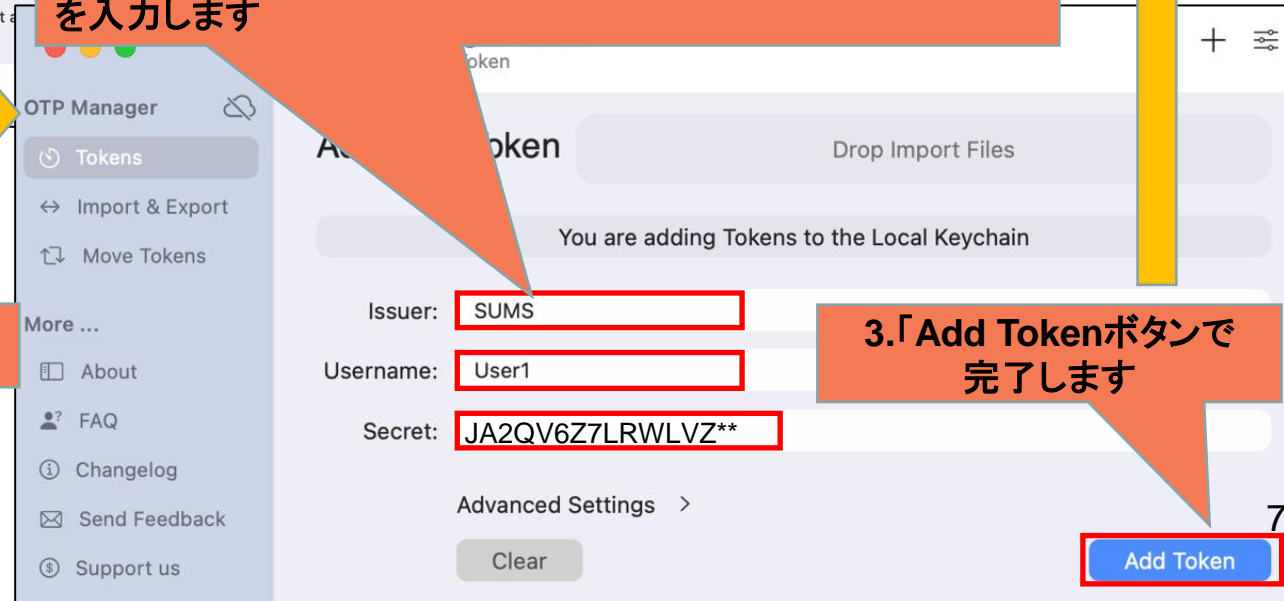
3-1. (Mac) OTP Managerを起動します。

OTP Managerを起動します。

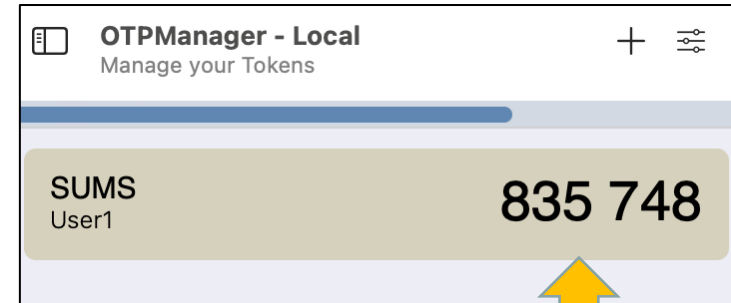


1.「Add Token」を選択します

2. issuer: 任意の文字列(例:SUMS)
Username : 任意の文字列(例:ユーザIDなど)
Secret : TOTP認証の設定ページで表示された設定用キー
を入力します



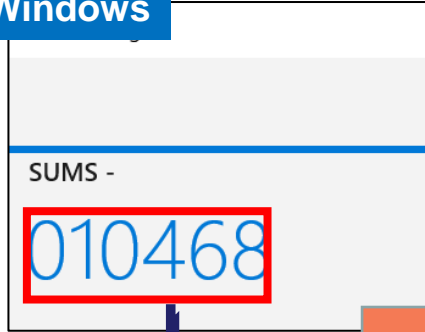
3.「Add Tokenボタンで
完了します



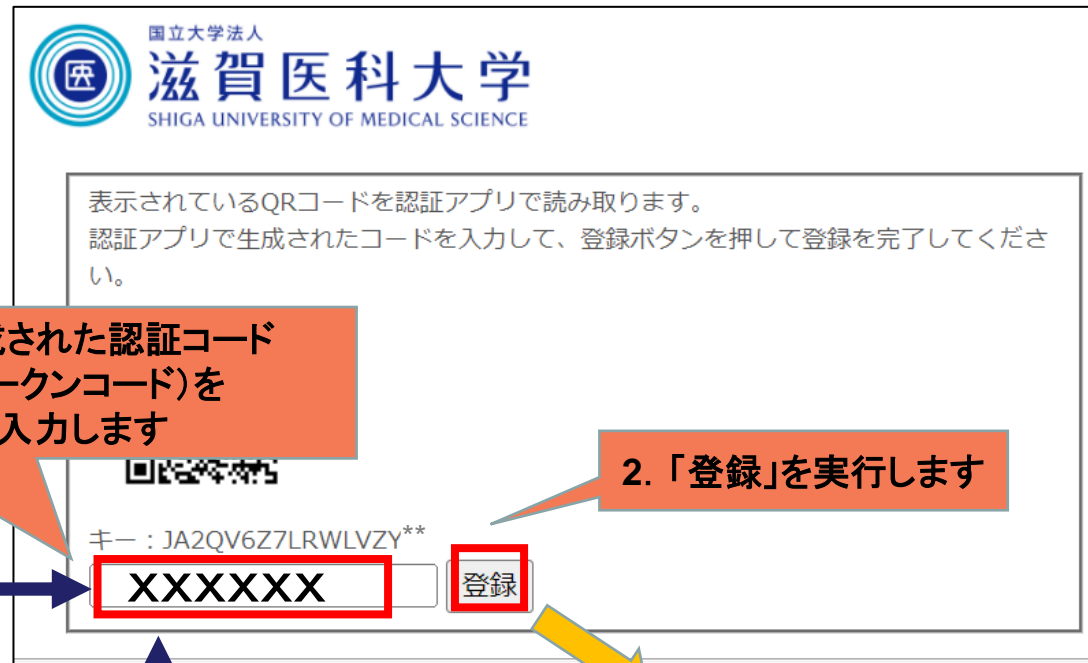
3-2. TOTP認証設定

OTP Managerで表示された6桁の認証用キーをTOTP認証設定ページに入力し、登録します。

Windows

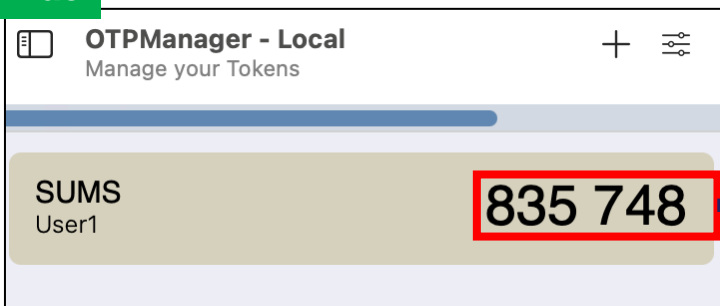


1. 生成された認証コード
(トークンコード)を
入力します



2. 「登録」を実行します

Mac



3. 処理が完了します



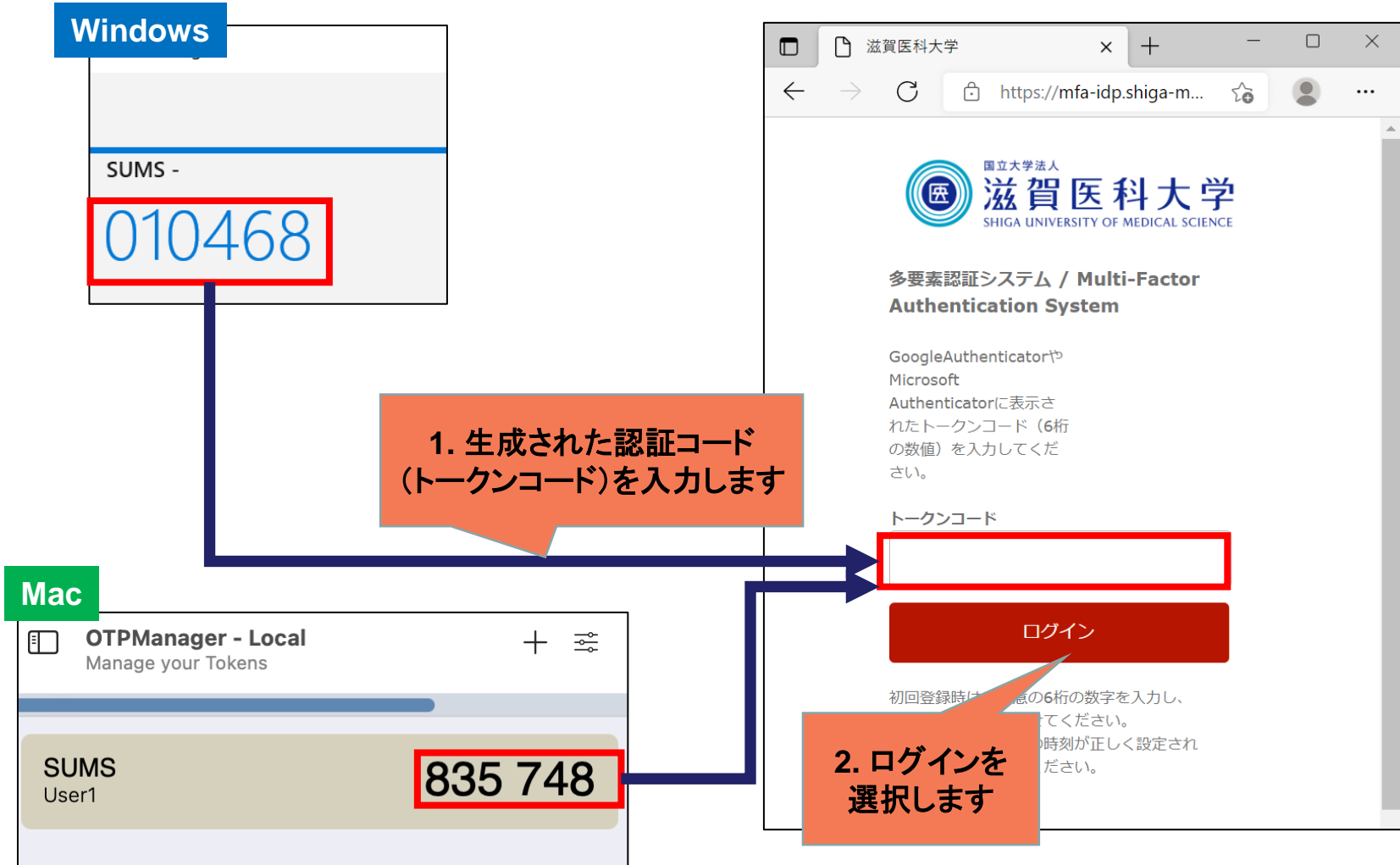
4-1. 学外からGmail/VPNへのログイン方法

Gmail/VPNにアクセス時に多要素認証の画面が表示されたときは以下の手順を実施下さい

1. 学内メールのID、パスワードを入力します

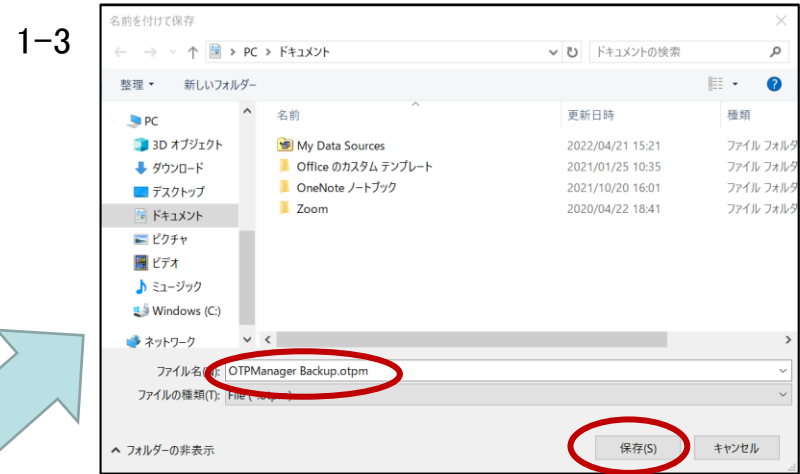
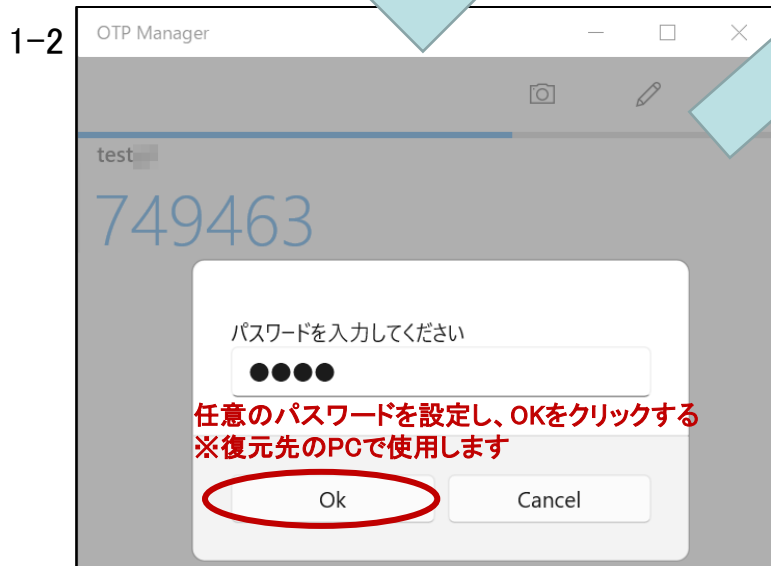
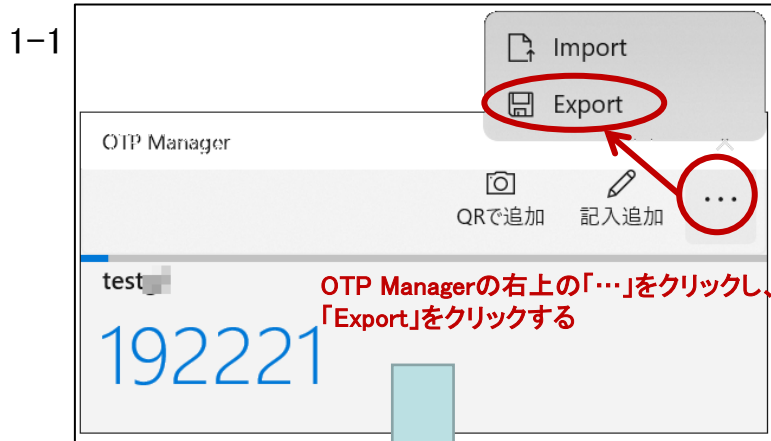
2. 「ワンタイムパスワード(TOTP)」を選択します

4-2 トークンコードにOTM Managerで表示される認証コード(トークンコード)を入力してログインします。



設定のバックアップ & 復元方法 (Windows PC) 1

設定済の端末での処理 (バックアップ)



任意の場所に「OTPManger Backup.otpm」を保存する
図では、「ドキュメント」に保存しています。

1-4 ドライブ等を使用して、新しく設定(復元)するPCへ
「OTPManger Backup.otpm」を移動する

WebからTOTP認証(ワンタイムパスワード認証)の再設定
を行った場合は、バックアップした設定は無効になります

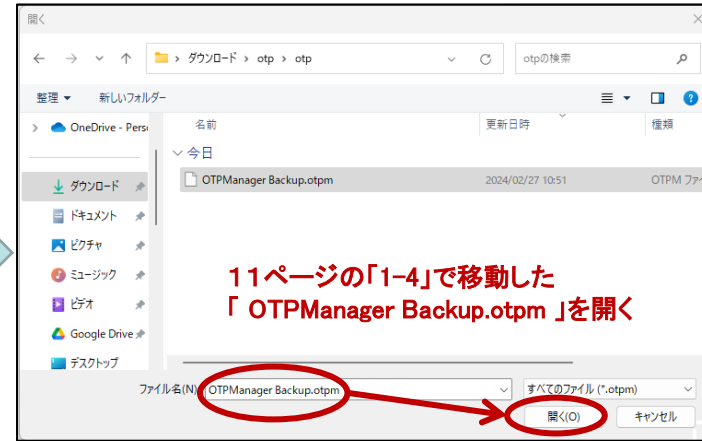
設定のバックアップ & 復元方法 (Windows PC) 2

未設定の端末での処理(復元)

2-1

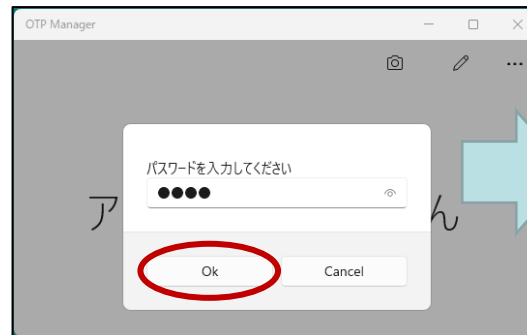


2-2



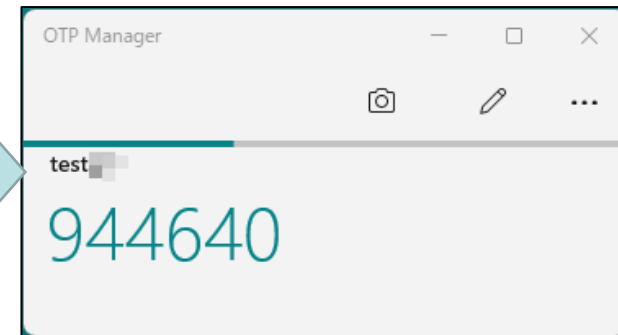
図では、「ダウンロード」から読み込んでいます。

2-3



11ページの「1-2」で設定したパスワードを入力する

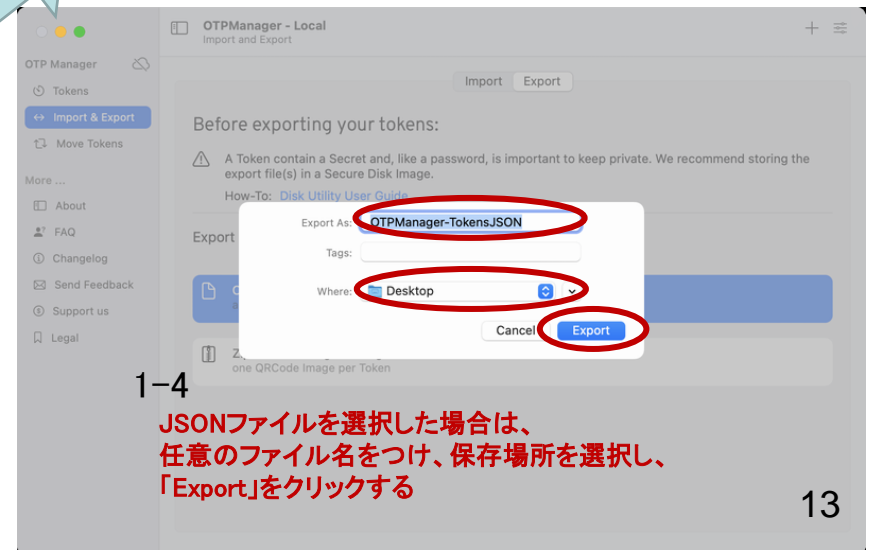
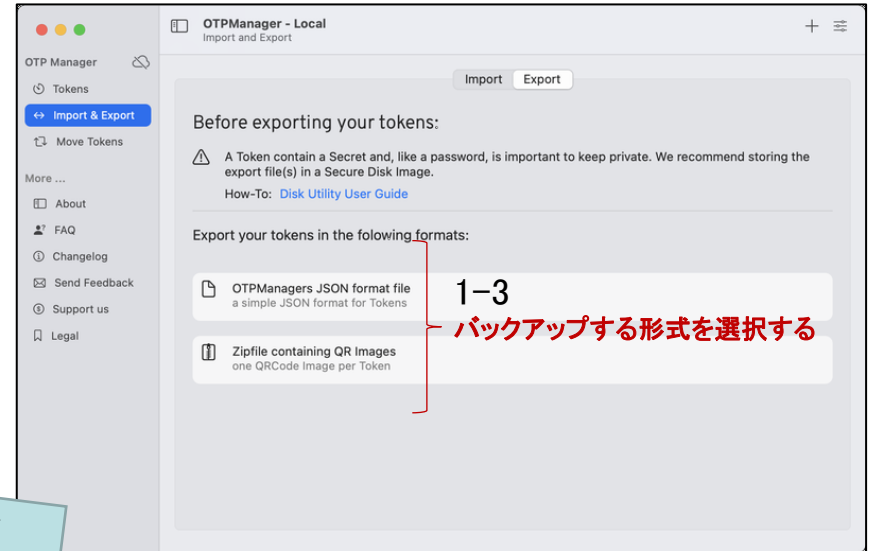
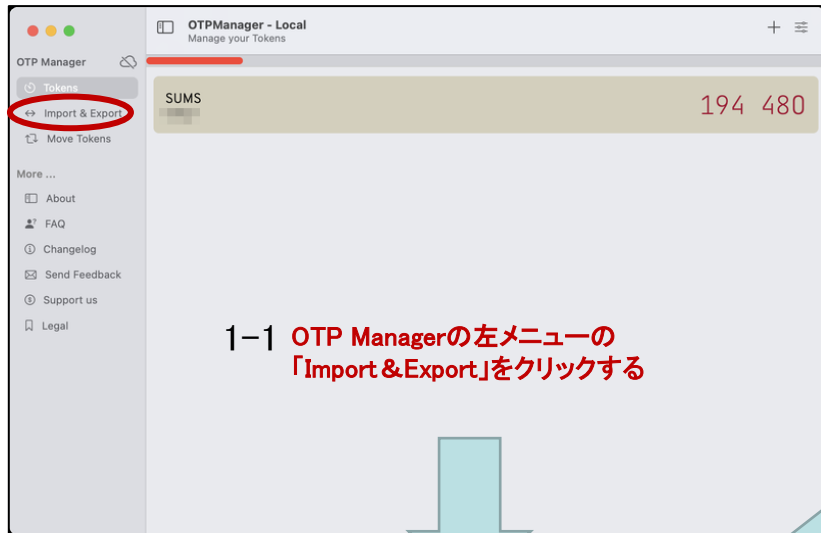
2-4

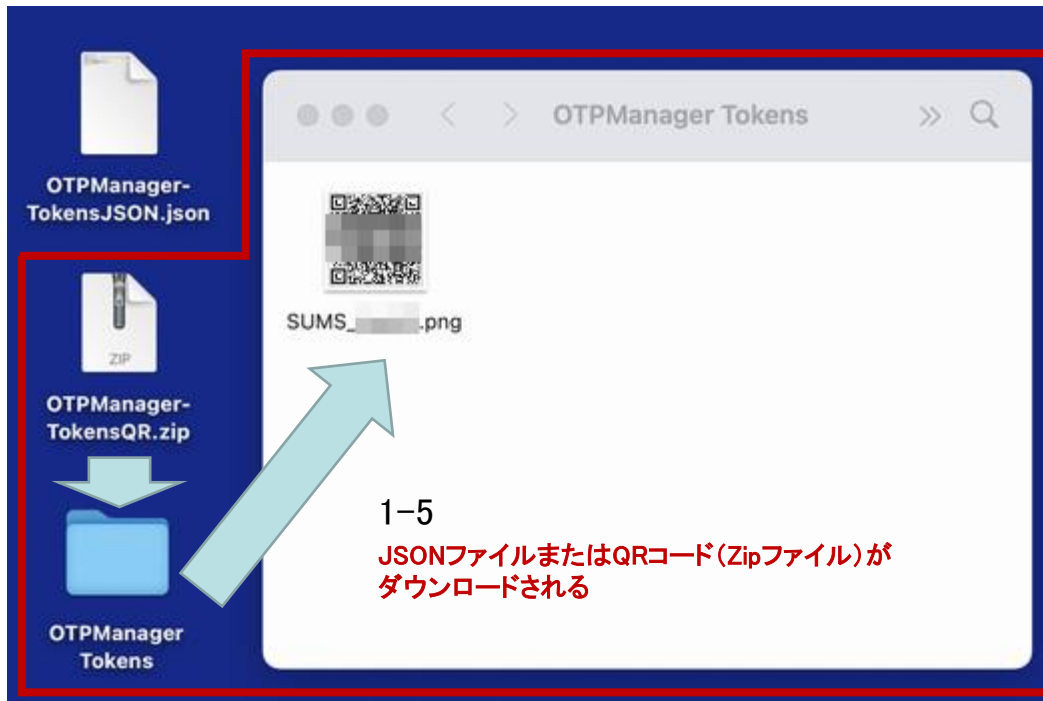


パスワードが表示されれば、復元完了です。本学のGmailやVPNにログインできるかをご確認ください

設定のバックアップ & 復元方法 (Mac) 1

設定済の端末での処理 (バックアップ)

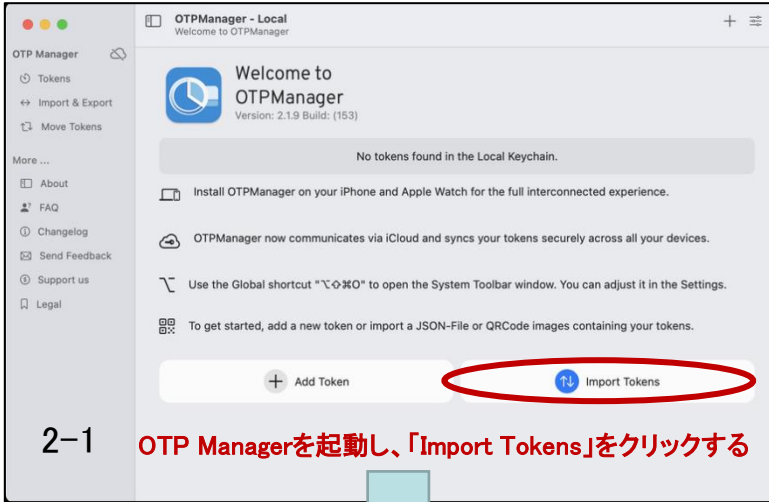




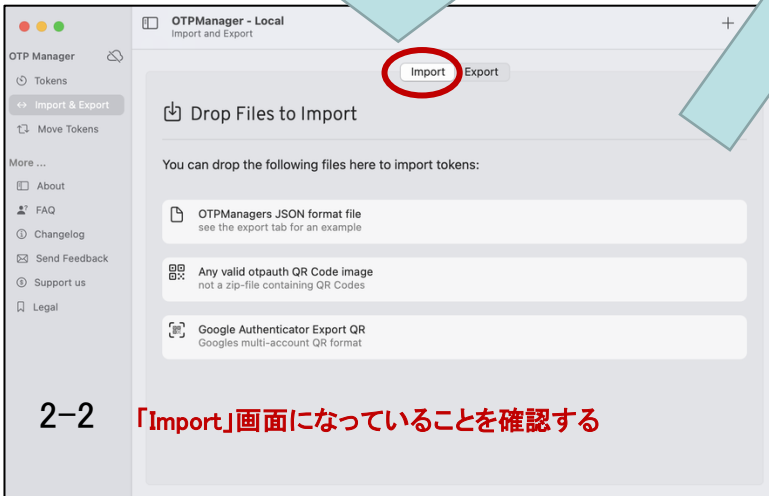
- 1-6 ドライブ等を使用して、新しく設定 (復元) するPCへバックアップ設定ファイル (OTPManager-TokensJSON.json または OTPManager-TokensQR.zip) を移動する
※QRコードを指定した場合は、展開してお使いください

設定のバックアップ & 復元方法 (Mac) 2

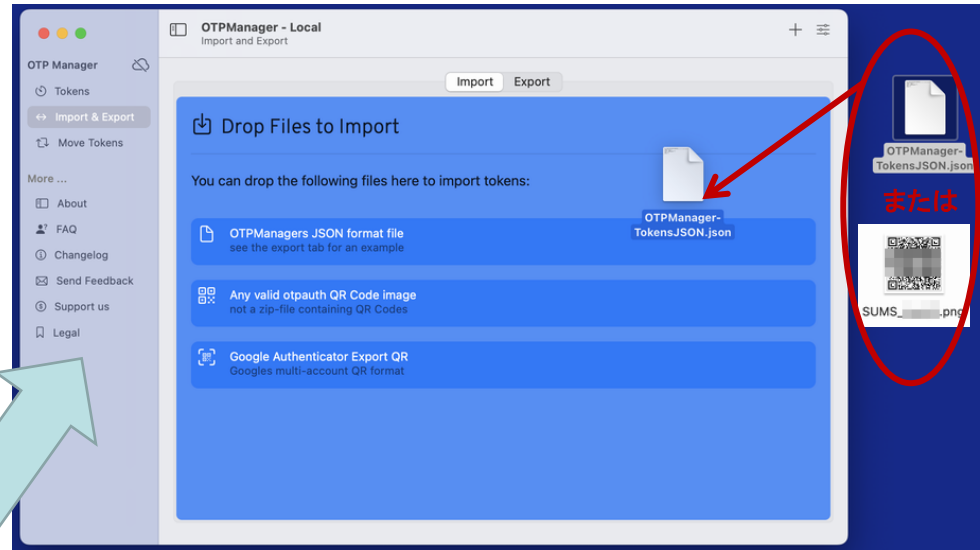
未設定の端末での処理 (復元)



2-1 OTP Managerを起動し、「Import Tokens」をクリックする



2-2 「Import」画面になっていることを確認する



2-3 14ページの手順1-6で移動したバックアップ設定ファイル (OTPManger-TokensJSON.json または OTPManger-TokensQR.zip) をドラッグアンドドロップする
※QRコードを指定した場合は、展開してお使いください

